

「アスパラガス現地検討および研修会」の開催

「アスパラガス現地検討および研修会」が、(独)農研機構 東北農業研究センターと宮城県農業・園芸総合研究所の共催で開催されました。

研修会では、「アスパラガスの伏せ込み促成栽培高収量のポイント」や「アスパラガスの病害虫防除」、「ホワイトアスパラガスの11月どり伏せ込み栽培」についての講演が行われました。また、「アスパラガスよもやま話」と題したアスパラガスに関する様々な知見などについても紹介されました。

現地検討は、名取市にあるアスパラガス実証試験ほ場で行われ、実証試験の概要について説明が行われた他、供試された14系統・品種について、系統・品種ごとの検討が行われました。作付け初年目ということもあり、病害虫の発生などは少なく、散見される程度でしたが、海水流入の影響で乾燥時期には表土が固まって、若茎の伸長が妨げられたなど、今後の課題も示されました。

